

令和3年度第4回米子市保育所給食運営委員会会議概要

1 開催日時 令和4年3月23日（水）午後3時15分～午後4時15分

2 開催場所 米子広域シルバー人材センター 2階会議室

3 出席者（敬称略）

[米子市保育所給食運営委員会委員]

齋木委員長、新宮委員、山田委員、永井委員、米原委員、石田委員、田邊委員、勝部委員、三穂野委員、（欠席：長尾委員）

[事務局]

広戸担当課長補佐

4 会議の次第

1 開会

2 議事

（1）令和3年度下半期保育所給食調理等委託業務評価について

（2）保育所給食調理業務実施状況について

（3）令和4年度保育所給食運営委員会事業計画

3 その他

4 閉会

5 議事の概要

（注 資料説明は省略してあります。また、発言は要約してあります。）

委員長 お忙しいところお集まりいただき感謝します。

給食を通して食べ物に対する認識を深めること、小さいうちからの食育が大切と感じている。安心安全な給食提供に努めていく。忌憚のないご意見をいただきたい。

事務局 資料1について説明（ねむの木に訂正箇所あり）

評価の概要について説明

各保育園の総評を説明

・概ね良好。事故なく安心安全な給食提供。コロナ禍でも工夫して食育を実践している。異物のチェックをしっかりとっている。

委員長 資料1について質問はないか。

事務局 集計表の反転、斜線部分について追加説明。

委員長 コロナ禍で調理担当者はどうのように園児とコミュニケーションをとっているか。

委員 毎日ではないが、食べる様子を見て回っている。食育会議等で職員と情報交換している。地域との交流もしている。各園で工夫している。

委員長 クラスターが発生した園で県の指導に同席した。食事時間の注意事項が複数あった。以前は保育士も共食していたが、コロナ禍でパーテーションを設置し、保育士は別の時間に別の場所で食べるように指導されていた。

事務局 資料2について説明

委員長 資料2について質問はないか。

委員 検食で発見されているが、調理室から出す前にもう一度目視するようにしてほしい。検食は園長の役目であるが、調理室でも今一度徹底してほしい。

委員 検食時は、園長はすぐに食べたり、お茶を少しずつ飲んだりするのか。

委員 検食時は一つ一つ、異臭、異物についてチェックしながら飲食する。お茶も同様にする。

委員 家庭では見つけられないくらいの異物を発見していることは素晴らしいこと。全国一だと思う。

事務局 資料3について説明

委員長 資料3について質問はないか。

特になし

委員長 一年委員をしてみてどうだったか

委員 園に視察に行ったが、事故が起きないようにしていた。人間なのでミスはするが、改善するにはどうしたらよいかを考えることが大切。髪の毛は自然に抜けるので、常に清潔にするようより気を付けてほしい。

委員 まさか、水面下で給食に関するこのような会議が行われていたり、いくつものチェックを乗り越えて給食が提供されているなんて思いもしなかった。保護者のほとんどが知らないと思う。調理担当者、園長、保育士、たくさんの方が努力していることを知った。子ども達を見守ってもらって感謝している。

委員 給食はサンプルでは見ていたが、給食運営委員になってより、子どもと給食について話す機会が増えた。家では野菜をあまり食べないのに、サラダが美味しかったと言って帰ってくることに感動した。事故があることもあるが、未然に防いでくれている事故がたくさんある。感謝しかない。保育園と同じものをつくったつもりでも、家では食べてくれないことある。保育園の味や雰囲気食べているのだと思う。給食運営委員会に参加させてもらってよかった。検食で異物を見つけることも素晴らしいことだが、調理室だけで防ぐことができればよりよいと思う。

委員 コロナ禍で給食時の園の雰囲気が一変した。しーんとしている。今は感染対策ということで黙食、パーテーションを設置しないといけないが、コロナが落ち着いたら、おいしいねと会話しながら食べられるようになってほしいと願っている。

事務局 12月から事務局だが、給食はここまでやるんだと感心している。保育園での給食は卒園後も子ども達の記憶に残るもの。今のコロナの状況から徐々に戻っていくとよいと思う。

委員 子ども達が、給食のいいにおいや、調理担当者の働く姿を見ることは食育の面からよいこと

- だと思う。保育園では、一か月に一回、職員が給食配膳、提供をきちんとできているかチェックしている。ほんとに細かくチェックしてもらっている。美味しい給食に感謝している。
- 委員 下半期は事故ないようにしよう、がんばろうと保育園内で共有した。検食時に自身から異物が混入しないように細心の注意を払っている。コロナ禍でなかったら調理担当者は各クラスで食べ方指導もしてくれていたが、現在は廊下から見ている。食育について、業務以上のことをしてもらって感謝している。
- 委員 2年間委員をした。下半期は事故がなかった。4月の園長会で報告する。園長会でも意識を持ってやっていく。子ども達は、朝から給食を楽しみにしている。安心・安全な給食提供の大切さを職員、調理担当者とも情報共有している。
- 委員 いろいろと言ってきたが、米子市立の保育園の給食は素晴らしい。この委員会はあらさがしの委員会ではない。食育＝保育ととらえている。保育園、調理担当者、行政でこの15年間頑張ってきた。刻みや味付け、家では食べない物も保育園では食べる等、小学校に入学するまでによい経験をして巣立っていく。保護者の方は、素晴らしいことを一人でも多くの保護者の方に伝えてほしい。
- 下半期事故「0」素晴らしい。コロナ禍で感染対策も大変だったのによく頑張られた。敬意を表したい。来年こそは、上半期も「0」で。保護者の方も感謝していることを調理担当者、保育士にも伝えてほしい。
- 委員長 いただいたご意見を今後に生かしていく。令和4年4月1日から米子市淀江どんぐりこども園が開園する。調理室内は、衛生管理が徹底した施設になっている。給食を作るのは「人」であるので、気を付けながら調理し、今後も気を引き締めながら運営していく。